

# 市民後見人養成講座 募集要項

## 講座の目的

地域で後見人として活動することができる人材を養成すること

## 講座の内容

座学と実習によって構成された体系的プログラム  
厚労省モデルカリキュラムに準拠しつつ、履修時間、科目、実習等をより充実させることにより、効果的で内容の深いカリキュラムを編成。

- ・座学：成年後見の制度・法律、対象者の理解と接し方、後見活動の実務や事例、介護・年金等の関連制度、行政や家裁等の役割と実務などについて学び、必要な知識を習得する。
- ・実習：施設体験実習（介護施設等への訪問）、後見実務演習（後見の申立書等の作成）を行い、実践的な経験を得る。

## 履修時間

60時間（座学45時間+実習15時間）

## 受講料

75,000円（税込）

## 定員

350名（定員に達し次第、締め切り）

## 会場

東京大学 本郷キャンパス

## 日程

- ・座学：計10日間、全30講義  
（欠席した場合、補講（講義動画の視聴）を実施）
- ・実習：10月12日～12月13日の期間で随時実施  
（施設体験実習は、原則として平日(1日間)に実施）

日程 (座学)	9月	26日(土)・27日(日)
	10月	10日(土)・11日(日)
	11月	7日(土)・8日(日)、21日(土)・22日(日)
	12月	12日(土)・13日(日)

講義 時間 (座学)	1限	休憩	2限	休憩	3限
	10:30～12:00	60分	13:00～14:30	20分	14:50～16:20
	90分		90分		90分

成年後見制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどで判断力が不十分な方が、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることを支援する制度です。

この制度を利用することで、必要な社会サービスを適切に受けたり、悪質商法から身を守るができるようになります。

当講座で後見について学ぶことを通じて、市民の手で支え合える地域社会をつくりませんか。

## 応募資格

高等学校を卒業した方、あるいはそれに相当する資格を有する18歳以上の方

## プログラム 開発

東京大学 大学院教育学研究科 社会教育学・生涯学習論研究室 コミュニティ意思決定支援プロジェクト

## 主催

一般社団法人レジリエンス教育研究所

## 修了認定

講座の全課程を履修された方には、レジリエンス教育研究所より、厚労省モデルカリキュラムの修了が認定されると共に「修了証明書」が交付されます。

## お問合せ先

レジリエンス教育研究所（地域コミュニティ後見プロジェクト）講座事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 伊藤国際学術研究センター 3F  
お問合せ専用HP：<http://community-kouken.jp/contactus.html>  
お問合せ電話番号：03-5841-0622

## 申込方法

下記のホームページの養成講座募集要項ページにある「受講申込フォーム」に必要な事項をご記入の上、お申し込み下さい。

<http://community-kouken.jp/>